

障がいを持ったアーティストが描いたアートを 観葉植物の鉢カバーのデザインに採用した 業界初のレンタルグリーンサービスを8月1日(月)から開始



株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、一般社団法人 障がい者自立推進機構*と連携し、障がいを持ったアーティストが描いたアート作品を観葉植物の鉢カバーのデザインに採用した、業界初のレンタルグリーンサービス(1鉢 3,500円~(税別) / 月)を、8月1日(月)から開始します。

鉢カバーのデザインに取り入れるアートは、障がいを持ったアーティストが独自の世界観と独創的な色彩で描いたアート作品4種類(別紙参照)です。このサービスにより、障がいを持ったアーティストの活躍の場を増やすとともに、当社は月々のレンタルグリーン費用の一部を、障がい者自立推進機構に寄付します。

当社は、今後、このレンタルグリーンサービスの展開地域を順次全国に広げていくとともに、この取組みを通じて、障がいを持ったアーティストの芸術(アート)を通し、障がい者の社会参加と経済的自立を支援する「パラリンアート」の活動を支援していきます。

料 金: 1鉢 3,500円~(税別) / 月
 ※レンタルの契約期間は、1年単位となります。
 ※樹種、地域条件等により料金が異なります。
 ※1鉢から承ります。

観葉植物の種類: オーガスタ、バキラ、ウンペラータ、アルテシマ他
 ※高さ 約1.5m~1.8m (ご相談に応じます)

鉢カバーの種類: 4種類のアート作品と鉢カバーの形を組み合わせることで選んでいただくことができます。
 アートデザインは年1回交換が可能です。

付帯サービス: 月1回の定期メンテナンス付き(剪定・水やり・施肥・消毒など)
 各種メンテナンス作業のほかにもメンテナンス中に観葉植物の枯れを発見した場合には速やかに植物の交換を行います。

サービス対象地域: 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

問合せ先:

フリーダイヤル **0120-335-330** (平日 9:00~18:00 年末年始、祝日除く)

HP: <http://www.hk-business.biz/> (本サービス詳細については8/1公開予定)

*一般社団法人 障がい者自立推進機構について <http://paralymart.or.jp/>

平成25年設立。障がい者の職域開発促進と経済的自立を目的に設立された一般社団法人です。

株式会社日比谷花壇について

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約180店舗を展開。ウエディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。2015年4月には、プレミアムグリーンコーディネートブランド「COTO tree HIBIYA KADAN」(コトツリーヒビヤカダン)を立ち上げるなど、観葉植物などのレンタルグリーン・空間コーディネート事業を強化しています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

別紙

【作者紹介】



「南国の花たち」
カミジョウミカ 作



「青い花」
石黒結那 作



「しまうま」
池 由美 作



「SA・KU・RA」
ANNA 作

カミジョウミカ

持病が悪化し、入院。その後療養生活に入る。入院中から独学で絵画制作を始める。
全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会国際障がい者アート展最優秀賞受賞

石黒結那

ダウン症をもって生まれ、地域の小中学校に通う傍ら絵画教室で絵に親しむ。その後、日本ダウン症協会広島支部の自主事業グループ「アート広場マピク」に所属し、指導者であった故まつだなるのアトリエに通う。
地域の中学校を卒業後、広島市特別支援学校高等部に入学。アート活動を卒業後の生活の中心に置くことを考え始める。空き店舗を利用した障害者の運営する喫茶店、知人の店での作品展示、市内デパートでのポストカード等販売等を試み始める。
栃木県那珂川町「もうひとつの美術館」主宰の全国公募展「なかがわまちアートフォレスト」全国公募に応募、入選。

池 由美

聴覚障害を持っていますが、いつも笑顔が絶えません。お弁当のお客様からも「いつも笑顔でかわいいね」と大人気です。
(施設 くれぱすさんより)

ANNA

プラダーウィリー症候群という先天性疾患。幼いころから絵を描くことが大好きで、色鉛筆を使った色彩豊かな絵が得意です。